

浅間隠山山行報告

【山行日】2022年 2月 23(水) 晴れ
【集 合】岩舟支所 P AM 6:00
【費 用】マイカー1台 : 3,100円
【メンバー】CL:鈴木、 嶋田、廣瀬、福島
【コースタイム】岩舟支所 P6:00=はまゆう山荘
7:40/7:50=二度上峠登山口 P8:05/8:25~
尾根 9:00~南峰 10:00~浅間隠山 10:20/10:40
~尾根 11:20~二度上峠登山口 P11:35/11:45
~二度上峠 11:50/12:05=はまゆう山荘
12:20/13:00=卵太郎 13:30=角上魚類
14:00/14:20=岩舟支所 P15:10



今日は浅間山の黒斑山に登る予定だったが、荒天で登山不適の為行き先を浅間隠山に変更した。浅間隠山は浅間山のすぐ北側に位置する山だが、「てんきとくらす」では登山適の A ランクになって



いた。岩舟支所を6時に出発し、北関東道から関越道に入り高崎 IC で降り、高崎環状線から国道406号線を進みはまゆう山荘でトイレを済ませる。いつも快くトイレを使わせてくれ、とてもありがたい。トイレを済ませたら二度上峠手前の駐車スペースに車を止め、出発の準備をする。雪が多いのでアイゼンを付けて出発し、登山口の案内板の前で記念写真を撮って登山道に入る。小さな沢の中を登って行くが、トレースがしっかり付いているので歩き易い。

やがて斜面を九十九折れに登るようになり、10分程頑張ると尾根上に出る。尾根を左に進み平坦な尾根を進むと直ぐに右に折れ、さらにゆるやかな斜面を登って行く。自然林の中を大きく九十九折れに登って行くと、やがて急傾斜を直登するようになる。グングン高度を上げて行き、振り返ると真っ白な浅間山が見えるようになる。途中の傾斜が緩くなった所で休憩し、デコポンをいただき水分を補給する。ここからも南峰に向かって急登が続き、一步一步ゆっくり登り高度を稼いで行く。後続が少し遅れて来て、途中待ちながら前進する。南峰の肩まで登り、小休止して水分を補給し呼吸を整える。南峰を巻くように進み、左に傾斜が緩やかな尾根を行くと山頂は目の前になる。最後の急坂をひと登りで山頂に着き、真白く雪化粧した浅間山が素晴らしい。



山頂には石祠や方向指示盤が置かれ、360度の大パノラマが広がっている。

初めての二人は大感動で景色を楽しみ、スマホの写真に収めていた。我輩はカメラを車の中に忘れ、嶋田さんのスマホを借りて記念写真を撮った。景色を楽しみながらどら焼きをいただき、後続の



登山者に場所を譲って下山開始する。

下山は往路を戻り、南峰の肩までは浅間山の景色を楽しみながら軽快に下る。

天気が良いので登ってくる登山者が多く、すれ違いで待つが皆さん急登が辛そうである。アツという間に急坂を下り切り、平坦な道から尾根に出て九十九折れの道を下って行く。

登山口に着くと団体のパーティが出発の準備をしており、誰かが「え～これから登るんだ」と驚いていた。車まで戻って靴を

履き替えたら二度上峠まで車で行き、浅間山の絶景をもう一度楽しんでもらう。雪の踏み跡を辿って行くが、雪が深くスニーカーでは雪が靴に入ってくる。何とか峠の展望台まで行き、浅間山の雄姿を目に焼き付ける。景色を楽しんだらまゆう山荘に移動し、レストランで美味しいランチをいただいた。上州名物「おっ切り込み」や「海軍カレー」をオーダーし、とても美味しくいただいた。ランチが済んだら帰路につき、



途中卵太郎でお買い物。出来立てのシュークリームを車の中でいただき、皆さん美味しいとご満悦。高崎市街の生鮮スーパー「角上魚類」に寄って、お寿司屋や焼き魚などをゲットする。皆さん夕飯のおかずをゲットし、レジ袋を下げてニコニコ顔で車に戻って来た。我輩も今夜はお一人さまなので、マグロお寿司と特大のサバ塩焼きをゲットし、これを肴に晩酌を楽しむことにする。高崎ICから高速道に入り渋滞も無く順調に走り、予定より早く岩舟支所に帰着した。